

中央大学文学部

2016年度 特別公開講座

2016年7月16日(土) 多摩キャンパス3号館 [文学部棟]

～ 参加者の皆様へ ～

- ・ 特別公開講座は途中の入退室が可能です。各自のスケジュールに合わせて、興味のある講義にご参加ください。
- ・ 昼食時間は特に設けておりません。昼食は好きな時間帯にお取りください。なお2時限目と3時限目の間は30分の休憩を設けていますので、ご持参の昼食をとればすべての時限の模擬授業に参加することができます。
- ・ 学生食堂はヒルトップの1階とCスクエアの2階にあります。ヒルトップ1階は10～19時、2階は11～14時、Cスクエアは11～15時に営業しています。また、3号館(文学部棟)前で軽食の販売もありますので、あわせてご利用ください。
- ・ 全体説明および各時限にアンケートを配布しますので、講義の感想、ご意見などをお寄せください。
- ・ 11時45分から13時35分まで、「昼どき文学部～スチューデント・ラウンジ～」を開催します。在学生による各専攻の紹介もあります。先輩学生から見た文学部、専攻の良さなどを聞くチャンスです。昼食をとりながらの参加も大歓迎です。お弁当は各所でご購入もしくはご持参の上、ご参加ください。

INFORMATION



トイレは各階廊下のつきあたりにあります。



分からないことはネームホルダー着用のスタッフにお尋ねください。



気分が悪くなった方は、保健センターでお休みいただけます。

全体説明会				
時間・対象		内容		会場
9:40~10:20 (対象:中大附属4高校参加者)		【全体説明】人数の都合上、2つの会場で行いますが、内容は同じです。 特別公開講座資料配布・在学生による文学部紹介		3114・3115
9:50~10:30 (対象:その他高校参加者)		【全体説明】特別公開講座資料配布・文学部紹介・在学生による文学部紹介		3353
模擬授業				共同研究室ツアー
時間・時限	専攻名	講義タイトル	講師名	※10時30分～14時30分まで、各専攻の共同研究室のツアーがあります。集合場所は各専攻の研究室となります。ツアー概要は本冊子の最後のページをご覧ください。
1時限目 10:45 ? 11:30	社会学	「ペットは家族か？」から考える社会学	山田 昌弘	
	東洋史学	世界で一番美しい街 —グローバルヒストリー(地球の歴史)の旅から—	妹尾 達彦	
	フランス語文学文化	パンを盗んで牢獄に19年 —『レ・ミゼラブル』の不思議—	斉木 真一	
2時限目 11:45 ? 12:30	社会情報学	その情報は、ウソ?ホント?	飯尾 淳	
	西洋史学	オランダの「国づくり」をめぐる —小国と近代化—	見市 雅俊	
	[講演]	文学部生のキャリア設計(保護者対象)	キャリアセンター	
11:45 ? 12:35	在学生による 文学部紹介 part1	「昼どき文学部 ～学生・ラウンジ～」 国文学、ドイツ語文学文化、中国言語文化、日本史学、東洋史学、社会学、心理学		
12:45 ? 13:35	在学生による 文学部紹介 part2	「昼どき文学部 ～学生・ラウンジ～」 英語文学文化、フランス語文学文化、西洋史学、哲学、社会情報学(情コミ・図書情)、教育学		
3時限目 13:00 ? 13:45	ドイツ語文学文化	舞台芸術の異文化接触とハイブリッド化 —『ロミオとジュリエット』が ドイツ演劇、ブロードウェイ・ミュージカル、歌舞伎 と出会ったら	高橋 慎也	
	中国言語文化	楽しく過ごすということ	材木谷 敦	
4時限目 14:00 ? 14:45	教育学	ニッポンの教育。イギリスの教育。	眞鍋 倫子	
	日本史学	考古学による日本歴史研究	小林 謙一	
	国文学	男もすなる?	藤原 浩史	
5時限目 15:00 ? 15:45	哲学	「腐れ縁」としての漢字・漢文	水上 雅晴	
	英語文学文化	カズオ・イシグロの短編小説「夕餉」を解毒=解説する —なぜ父親はフグ料理を息子にふるまうのか?—	丹治 竜郎	
	心理学	私は正しいのだろうか?	緑川 晶	

講 義 一 覧

文学部には、学問の世界へと通じる13の扉があります。
この特別公開講座では、出席した皆さんのためにこれらの扉を特別に開け放ちます。
ご案内役は、各専攻から選ばれた極上のガイドが務めます。
どうぞお好みのドアからお入りください。

「ペットは家族か？」から考える社会学

社会学専攻 山田 昌弘 教授

社会学の扱う対象は多様です。今回は、「ペットを家族と見なす人が増えている」という現象を取り上げて、社会的に考察していきます。ペットを家族と見なしている人が増えている背景には、社会の在り方の変化が隠れています。その実態をみなさんと一緒にみていくことで、社会学のおもしろさをシェアしていきたいと思います。

■ 講師プロフィール

専門「家族社会学」

愛情やお金を切り口として、親子・夫婦・恋人などの人間関係を社会的に読み解く試みを行っている。「家族化するペット」は高校教科書(国語-大修館)にも採用。

■ お薦め3冊

山田昌弘『希望格差社会』筑摩書房、2004年。

吉川徹、中村高康『学歴・競争・人生』日本図書センター、2012年。

塩野七生『ローマ人の物語』新潮社、2002年。

世界で一番美しい街

—グローバルヒストリー(世界の歴史)の旅から—

東洋史学専攻 妹尾 達彦 教授

「美しい」ということばは、定義の難しいことばです。人によって意味するところも異なります。たとえば、「美しい」は、きれいであり、風光が明媚なこと、見目よく、可愛く、つややかで、奥ゆかしいことなど多様な意味をもっています。本講義で述べる「世界で一番美しい街」とは、人を感動させ、そこで生活したいと思わせる都市のことです。

そのような意味での美しい街とは、長い歴史に生まれ、様々な人々が住み続け、街づくりに住民が参加して、なによりも街路を歩いてまわる楽しみをもつ都市のことです。街角にはおいしい食べ物を提供する愛らしいレストランがあり、都市の空間は音楽と芸術につつまれ、人々はみな街を舞台とする役者であり街を眺める観客でもあります。そんな街が存在するのでしょうか？あります。「オズの魔法使い」や「幸せの青い鳥」の物語のように。

■ 講師プロフィール

比較都市史の研究を40年近く続けており、この間に、地球の四大陸30数カ国の都市をめぐって調査を行ってきました。本日は、その中で「世界で一番美しい」と私の感じた街を、みなさんに紹介します。

■ お薦め3冊

日端康成『都市計画の世界史』講談社現代新書、2008年。

布野修司編『アジア都市建築史』昭和堂、2003年。

松枝到『アジアとはなにか』大修館書店、2005年。

パンを盗んで牢獄に19年

—『レ・ミゼラブル』の不思議—

フランス語文学文化専攻 齊木 真一 教授

映画やミュージカルでおなじみの『レ・ミゼラブル』は、フランスの詩人ヴィクトル・ユゴーが150年前に書いた長編小説をもとにしています。遠い国のはるか昔の話なのに、現代の日本人にも共感を呼ぶのはなぜなのでしょう。講義では、私たちには不思議に思えることを入口に、作品の核心に迫っていきます。少し違った角度から観られるようになるかもしれません。

■ 講師プロフィール

『レ・ミゼラブル』より何倍も長い小説を主な研究対象にしています。

担当科目は「フランス文化史」など。

■ お薦め3冊

ヴィクトル・ユゴー『レ・ミゼラブル』新潮文庫、1967年。

鯖田豊之『肉食の思想』中公文庫、1966年。

玉村豊男『食卓は学校である』集英社新書、2010年。

その情報は、ウソ？ホント？

社会情報学専攻 飯尾 淳 教授

現在は、高度情報化社会といわれています。TV やラジオ、新聞、雑誌といったマスメディアだけではなく、ブログや SNS など、インターネットを介した情報もあふれています。しかし、垂れ流されている情報のなかには、必ずしも正しい情報とは限らないものも数多く存在します。そのような社会において、我々はなにを信じて生活していけばよいのでしょうか。社会情報学の観点から、情報の正しさを見極めるコツについて考えていきましょう。

■ 講師プロフィール

1994 年東京大学大学院卒、(株)三菱総研を経て 2013 年より中央大学着任。
博士(工学)技術士(情報工学部門)

■ お薦め 3 冊

木下是雄『理科系の作文技術』中央公論新社、1981 年。

Mike Gancarz『UNIX という考え方—その設計思想と哲学』若尾桂 訳、オーム社、2001 年。

沢木耕太郎『深夜特急』新潮社、1986 年-1992 年。

オランダの「国づくり」をめぐって—小国と近代化—

西洋史学専攻 見市 雅俊 教授

ユーラシア大陸の西端に位置するオランダ、ついでイギリスがヨーロッパの、他方、東端では日本がアジアの、それぞれ近代化のパイオニアとなりました。なぜ、これらの小国が近代世界の扉を開くことができたのか。この授業ではオランダに焦点をしぼり、この小国が超大国スペインに対して独立戦争を挑みつつ同時並行で干拓事業を推し進める、文字通りの「国作り」に励んだ過程を概観することで、この問題を考えることにします。

■ 講師プロフィール

東京は谷中生まれ。大のテレビ好きです。

■ お薦め 3 冊

ホイジンガ『ホモ・ルーデンス』

ホイジンガ『中世の秋』

阿部謹也『ハーメルンの笛吹き男』筑摩書房、1988 年。

舞台芸術の異文化接触とハイブリッド化

—『ロミオとジュリエット』がドイツ演劇、 ブロードウェイ・ミュージカル、歌舞伎と出会ったら

ドイツ語文学文化専攻 高橋 慎也 教授

異なる社会階級や国民・民族の文化接触は新たなハイブリッド文化を生み出すきっかけとなる一方で、深刻な階級対立や国家・民族間の対立をもたらす場合もあります。この講義では『ロミ・ジュリエット』のバルコニーシーンを例としながら、異文化接触による舞台芸術のハイブリッド化の過程を解説します。この戯曲は二つの家族の対立と復讐を背景として展開します。こうした復讐の連鎖を断ち切るのには愛でしょうか、歌でしょうか、あるいは……。これはこの授業を見てのお楽しみです。

■ 講師プロフィール

ドイツ・ヨーロッパの近現代演劇、日本とヨーロッパの舞台芸術交流史が専門領域です。東北 山形出身で子供のころは「花笠音頭」を踊り、スキーで霊山の息吹に触れ、6年ほどのドイツ生活中はアヴァンギャルド演劇にも親しんできました。

■ お勧め3冊

シェイクスピア『ロミオとジュリエット』角川文庫、2005年。

ブレヒト『三文オペラ』岩波文庫、2006年。

アーニャ・ルーンバ『ポストコロニアル理論入門』松柏社、2001年。

楽しく過ごすということ

中国言語文化専攻 材木谷 敦 教授

楽しく過ごしたい。きっと誰でも、そう考えたことがあるのでは。ここでは、明末清初の文人である李漁が考えたことについて検討してみます。材料は、国語の教科書で読むようなものよりも饒舌な感じのする漢文です。遠い昔、遠い場所で、何がどのように喜ばれ嫌われたのか。その一端を知ること、今ここのわたしたちの願いや悩みの意味が、少しだけ、わかったり変わったりするかもしれません。それだけです。

■ 講師プロフィール

専門は中国古典文学。何を言いたいのかよくわからない文献を読んで、楽しんでいます。

■ お勧め3冊

近藤春雄『漢文のよみ方』武蔵野書院、1966年。

大木康『原文で楽しむ明清文人の小品紹介』集広舎、2006年。

川合康三 編訳『新編中国名詩選(上中下)』岩波書店、2015年。

ニッポンの教育。イギリスの教育。

教育学専攻 眞鍋 倫子 教授

私は、2015年度に1年間イギリスに滞在しました。子ども達は、現地の公立学校(小学校・中学校)に通い、親として、イギリスの学校生活を体験してきました。

現在、日本の教育について議論されているいくつかのトピックについて、イギリスの経験と日本の経験を比べながら、論じたいと思います。普段、当然だと考えていることも比べてみることで、違って見えてくるかもしれません。

■ 講師プロフィール

2006年から中央大学で教えています。2人の子どもの母でもあります。2015年度には、1年間イギリスに家族で住んできました。

■ お薦め3冊

広田照幸『日本のしつけは衰退したか』講談社、1999年。

荻谷剛彦『グローバル化時代の大学論②ーイギリスの大学、ニッポンの大学』中公新書ラクレ、2012年。

濱口桂一郎『若者と労働』中公新書ラクレ、2013年。

考古学による日本歴史研究

日本史学専攻 小林 謙一 教授

遺跡や出土遺物から、日本列島に展開してきた人々の生活を復元していくのが考古学による日本史研究です。文献に残された歴史とはちがった視点で原始～現代までの歴史をたどるみちを紹介します。

■ 講師プロフィール

専門は日本先史考古学

■ お薦め3冊

小林謙一『発掘で探る縄文の暮らし』中央大学 125 ライブラリー、2011年。

田中琢、佐原真『考古学の散歩道』岩波新書、1993年。

佐原真『遺跡が語る日本人の暮らし』岩波ジュニア文庫、1994年。

男もすなる？

国文学専攻 藤原 浩史 教授

『土佐日記』冒頭の一部「男もすなる日記といふものを女もしてみむとてするなり」。紀貫之は女性のフリをして書いているのでしょうか？文法的な分析と日本語の歴史から見ると、意外な意味があることがわかります。貫之が構想した日本語文化の一端をこの一文から解いてみたいと思います。

■ 講師プロフィール

専門分野：国語学、意味論、古代日本語研究

■ お薦め3冊

渡辺実『さすが！日本語』ちくま新書、2001年。

小松英雄『古典再入門－「土佐日記」を入りぐちにして』笠間書院、2006年。

渡辺実『大鏡の人びと』中公新書、1987年。

「腐れ縁」としての漢字・漢文

哲学専攻 水上 雅晴 教授

漢字・漢文は、我々の言語生活の中に深く入り込んでいて、普段何気なく使っています。模擬授業の中では、「腐れ縁」とも言われる日本人と漢字・漢文との関係について、遊び心をもって考えます。

■ 講師プロフィール

専門は中国哲学ですが、近年は動物の骨を調べに行くことが多くなっています。

■ お薦め3冊

高島俊男『漢字と日本人』文春新書、2001年。

屋名池誠『横書き登場』岩波新書、2003年。

阿部謹也『「世間」とは何か』講談社現代新書、1995年。

カズオ・イシグロの短編小説「夕餉」を解毒＝解読する

—なぜ父親はフグ料理を息子にふるまうのか？—

英語文学文化専攻 丹治 竜郎 教授

カズオ・イシグロの短編小説「夕餉」において、ひさしぶりにアメリカから帰国した主人公に父親は夕餉をふるまう。それは命の危険をともしなうフグ料理なのだが、なぜ父親はそのような行為におよんだのだろうか？物語中のおぼろげなヒントをたよりに、その謎を解いてみよう。イシグロは日本で生まれ、イギリスで教育を受け、英語で創作している小説家であり、最近日本でもドラマ化された「わたしを離さないで」の原作者でもある。

■ 講師プロフィール

イギリスおよびアイルランドの小説を研究しています。

■ お薦め3冊

チャールズ・ディケンズ『大いなる遺産』河出文庫・岩波文庫。

栗原彬『やさしさのゆくえ』ちくま学芸文庫、1994年。

ビル・フォーサイス 監督『ローカル・ヒーロー』（映画）、1983年。

私は正しいのだろうか？

心理学専攻 緑川 晶 教授

脳に障害のある患者さんにお会いすると、私たちが普段の生活では気づかないことを色々教えてください。そのような方々から分かることは、私たちの認識や判断が常に正しいわけではないということです。この講義では、健康な人たちでも普通にある私たちの判断のクセや認識の特徴を紹介するとともに、それらを受講した皆さんにも実際に体験してもらいたいと思います。

■ 講師プロフィール

研究分野は臨床神経心理学です。普段は、病院やリハビリテーションセンターなどで、病気やケガで脳に障害を負った患者さんにお会いして、こころと脳の間を研究しています。

■ お薦め3冊

下條信輔『サブプリミナル・マインド』中公新書、1996年。

V・S・ラマチャンドラン、サンドラ・ブレイクスリー『脳のなかの幽霊』角川文庫、2011年。

杉山登志郎『発達障害の子どもたち』講談社現代新書、2007年。



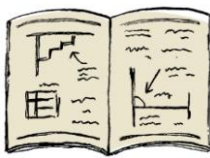
『昼どき文学部』の楽しみかた

『昼どき文学部 ～スチューデント・ラウンジ～』が開かれている間、教室はラウンジになります。全専攻の(皆さんの先輩になるかもしれない)文学部生が登場して、個性豊かに専攻案内を行います。お弁当を開きながら、冷たい飲み物で乾いたのどを潤しながら、気軽に聞いてください。そしてわからないことは、どんどん質問してください。そんな自由さが、文学部の雰囲気なのです。

旅に出よう。…文学部は応援します



緑豊かな多摩キャンパスだけが文学部のフィールドではありません。東京も、地方も、そして全世界が、学びのためのフィールドです。文学部には長期・短期のさまざまな留学制度、多数の交換留学先があるほか、フィールドワークやボランティア活動を応援する奨学金も用意しています。詳しくは、学部ガイド 12～13 ページをご覧ください。



学びの場、学びのチャンス

▶ 13専攻の共同研究室…学問、そして仲間との出会いの場

文学部の13専攻には、それぞれ「共同研究室」があります。ここでは資料や文献を読む、レポートを書く、読書会を開くなど、さまざまな学修が展開されています。本日は14時30分まで開室して、皆さんの見学をお待ちしています。大学ならではの書物や機材に触れてみてください。教室以上に大学の雰囲気を味わえますよ。

▶ 使い倒そう！国立美術館・博物館キャンパスメンバーズ

文学部生は、東京の国立美術館(国立西洋美術館、国立近代美術館、国立新美術館)と東京国立博物館に優待入館できます。使い方は簡単。学生証を見せるだけで常設展は無料！特別展会期いっぱい割引が適用され、いずれも使用回数は無制限です。古今東西の名作、教科書で見たあの現物が、あなたを待っています

共同研究室ツアー

～リアルな専攻の雰囲気を感じてみよう！～

このツアーでは、ふだん文学部生が資料収集・ディスカッション等の学びに活用している各専攻の「共同研究室」へご案内します。

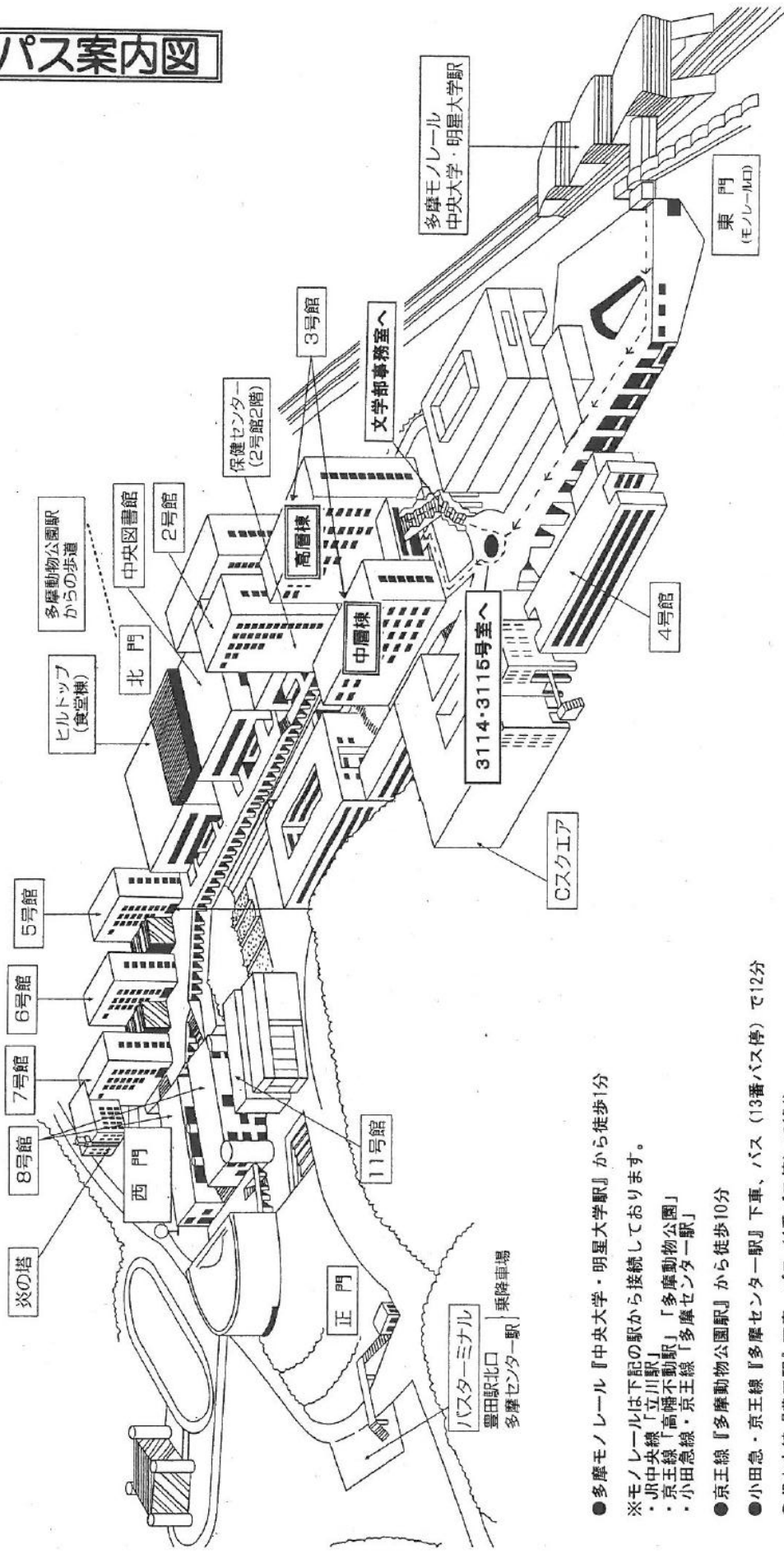
「研究室ってどんなところかな…?」「〇〇専攻に興味があるけれど、雰囲気ってどんな感じ…?」と思っているそのアナタ!! 共同研究室ツアーに参加して、リアルな専攻の魅力に触れてみませんか? 本日だけの特別メニューもご用意しています。

専攻	時間・集合場所	メニュー
国文学	①10:45~11:15 ②12:45~13:15 3号館7階 3702	ようこそ「寺子屋こくぶん」へ。 読み書き、そろばん、ものづくり…地口遊びに判じ絵、和算。 昔の子どもの遊びを通して、国文学の世界をのぞいてみましょう。
英語文学文化	①11:00~11:30 ②14:00~14:30 3号館5階 3535	中学校からずっと英語を学んできたはず…。でも大学では、一味違う英語を通じた「学び」ができます。あなたは英語を使って何をしたいですか? 経験豊かな先生、院生、学部生が、お茶を用意して皆さんとお話することを楽しみにお待ちしております!
ドイツ語文学文化	10:30~14:30 (入退室自由) 3号館5階 3503	自由に見学いただけます。また、随時在学生及び教職員が質問に応じたり、お話をいたします。例えばこんなお話です。 ・本専攻で取得できるドイツ語の資格 ・本専攻の学生たちの留学方法 ・本専攻のクリスマスパーティーや課外授業
フランス語文学文化	①11:30~12:00 ②13:45~14:15 3号館5階 3523	spéculoos, nougat… 仏文専攻の先輩方がお待ちしております。
中国言語文化	10:30~14:30 (入退室自由) 3号館5階 3513	中国のパズルやトランプ、将棋で遊んだことはありますか? 簡単に遊べるものから、ちょっと頭を使うものまで各種取り揃え、みなさんをお待ちしています。専攻の先輩が相手をしてくれますので、1人で来ても遊べます。もちろんグループでもOK!
日本史学	①10:45~11:15 ②12:45~13:15 3号館7階 3713	日本史研究は、昔の人が書いた文書や遺跡から出土した土器などに直接触れる学問です。研究室でその一端にふれて下さい。なお、午前中の回は考古資料の見方を、午後の回は古文書の読み方を中心に説明します。

東洋史学	10:30~14:30 (入退室自由) 3号館7階 3735	古代の中国で文書などに使われた木簡に字を書いたり、アラビア文字で自分の名前を書いてみませんか？アラビアカフェーもお試しいただけます。はるか中東の雰囲気を感じるとともに味わってみてください！
西洋史学	①11:00~11:30 ②14:00~14:30 3号館7階 3723	研究・ボランティアなど海外で様々な活動を行った学生を紹介します。お茶とお菓子をつまみながら、自由に気軽に先輩と話をしてみませんか？西洋史専攻に入学したら、ぜひ海外に行ってみましょう。
哲学	10:30~14:30 (入退室自由) 3号館9階 3922	「哲学カフェ」で、お菓子をつまみながら、のんびりフリートーク。哲学ってなんだろう。なんだかむずかしそう？ いやいや、肩ひじはらず、そんなに構えずにお話ししてみましよう。
社会学	①12:45~13:15 ②13:30~14:00 3号館9階 3902	社会学は変幻自在な学問です。「何でもアリ」の社会学の魅力と面白さについて、ざっくばらんにお話をします。きっと世界が鮮やかに見えてきますよ。
社会情報学	①10:45~11:30 ②13:45~14:30 3号館4階 3421	クイズ「資料探し・データ探し」に挑戦してみましよう。情報を正しく見つけ出すスキルを上げると、大学でも社会でも役立ちますよ。また、教員お薦めのDVDや資料も閲覧できます。
教育学	①11:00~11:30 ②12:00~12:30 3号館9階 3932	みんなが通る「教育」だけど、実はけっこううかがうかも……。他の国の生徒たちが受けているテストをみながら、学校や教育について考えてみましよう。
心理学	①11:00~11:30 ②13:30~14:00 3号館9階 3909	簡単な心理学の実験をやってみましよう。「人間ってすごい」って、思えるかもしれません。(ミュラーリヤーの錯視、逆さめがね体験、ロールシャッハ図版紹介など)

※当日の実施時間は14:30終了を目途としていますが模擬授業の時間帯、来場状況により、開室時間を延長するケースもあります。また、内容に変更がある場合もございますので、あらかじめご了承ください。

キャンパス案内図



- 多摩モノレール『中央大学・明星大学駅』から徒歩1分
- ※モノレールは下記の駅から接続しております。
 - ・JR中央線「立川駅」
 - ・京王線「高幡不動駅」「多摩動物公園」
 - ・小田急線・京王線「多摩センター駅」
- 京王線『多摩動物公園駅』から徒歩10分
- 小田急・京王線『多摩センター駅』下車、バス（13番バス停）で12分
- JR中央線『豊田駅』下車、バス（4番バス停）で15分